

平成17年度 事務事業評価表																					
(様式1)																					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	5174																
部 名	管理部	課 名	学校保健課	課長名	鈴木敏弘																
事務事業名	学校医等報酬																				
予算上の事務事業名	学校医等報酬																				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		14120																		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして																				
政 策 名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します																				
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造				事業開始年度																
施 策 名	第2施策 小・中学校教育の充実				▼																
2 実施根拠及び関連法令・条例等																					
学校保健法																					
3 個別計画の概要			概要																		
計画名																					
計画年次	年度～	年度																			
4 事業形態の区分 対策 ▼																					
5 事業概要																					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)																		
学校における健康診断、環境衛生検査等各専門分野ごとに学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱し、学校保健の推進体制を確保した。			市立小学校52校、市立中学校27校学校医、学校歯科医、学校薬剤師 延526名																		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>小学校 55校</th> <th>中学校 27校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校医(内科医) 95名</td> <td>学校医(内科医) 43名</td> </tr> <tr> <td>学校医(眼科医) 55名</td> <td>学校医(眼科医) 27名</td> </tr> <tr> <td>学校医(耳鼻科医) 55名</td> <td>学校医(耳鼻科医) 27名</td> </tr> <tr> <td>学校歯科医 95名</td> <td>学校歯科医 43名</td> </tr> <tr> <td>学校薬剤師 55名</td> <td>学校薬剤師 27名</td> </tr> <tr> <td>応援医 4名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>報酬額 126,812,400円</td> <td>報酬額 59,367,600円</td> </tr> </tbody> </table>						小学校 55校	中学校 27校	学校医(内科医) 95名	学校医(内科医) 43名	学校医(眼科医) 55名	学校医(眼科医) 27名	学校医(耳鼻科医) 55名	学校医(耳鼻科医) 27名	学校歯科医 95名	学校歯科医 43名	学校薬剤師 55名	学校薬剤師 27名	応援医 4名		報酬額 126,812,400円	報酬額 59,367,600円
小学校 55校	中学校 27校																				
学校医(内科医) 95名	学校医(内科医) 43名																				
学校医(眼科医) 55名	学校医(眼科医) 27名																				
学校医(耳鼻科医) 55名	学校医(耳鼻科医) 27名																				
学校歯科医 95名	学校歯科医 43名																				
学校薬剤師 55名	学校薬剤師 27名																				
応援医 4名																					
報酬額 126,812,400円	報酬額 59,367,600円																				
6 関連・類似事業や他市の状況																					
7 事業費の推移 [単位：千円]																					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)																
事業費	185,523	186,176	186,180	186,677	186,677																
一般財源	185,523	186,176	186,180	186,677	186,677																
受益者負担金	0	0	0	0	0																
その他の特定財源	0	0	0	0	0																
人件費の合計	1,788	1,707	1,720	1,720	1,720																
事業コスト合計(a)	187,311	187,883	187,900	188,397	188,397																
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)																					
主たる事業名	学校医等報酬			対象名称(単位)	校医等人数(人)																
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)																
事業コスト(主たる事業)	185,523	186,176	186,180	186,677	186,677																
対象数	519	526	526	526	526																
単位あたり経費(円)	357,462	353,947	353,954	354,899	354,899																
前年度比		0.99	1.00	1.00	1.00																

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化					
指標名 (単位)	校医等の配置率(%)	指標式と指標の説明	校医等の配置数(人) / 校医等の配置要領の基準数値(人)		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	519.0	526.0	526.0		
目標	519.0	526.0	526.0	526.0	526.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	校医等の配置率(%)	指標式と指標の説明	校医等の配置数(人) / 校医等の配置要領の基準数値(人)		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	519.0	526.0	526.0		
目標	519.0	526.0	526.0	526.0	526.0
目標達成度	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[] : 良好な状態を維持する事業				
	[] : 概ね良好な状況である事業				
	[] : 見直しを行う必要がある事業				
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		学校医等の配置は法令の定めによるものであり、その目的から、現状を維持することは重要であり、良好であるが、常に検証を加え、環境の変化に合った体制とすることが必要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
学校医等の配置内容については、今後も常に検証、検討し、学校環境の時代の変化により合った体制にする必要がある。			学校の中での疾病動向等に常に対応できる体制についての検討。 ・配置基準の検証 ・関係団体等との協議		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持			
	<input type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			